

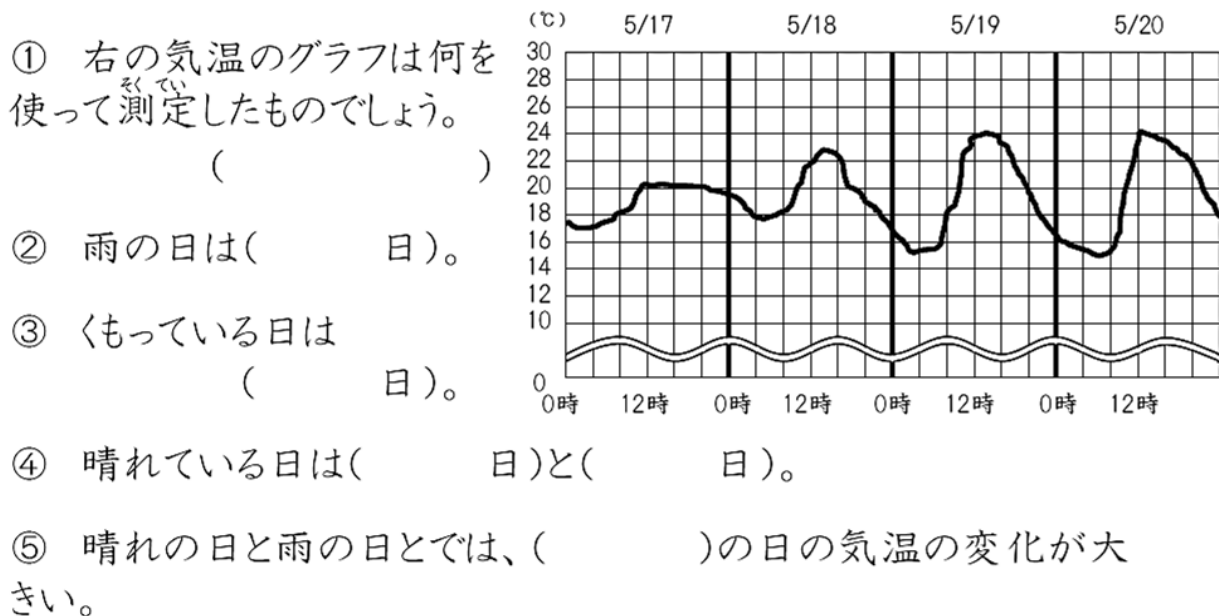
天気と温度

休校期間がのびてしまいましたね…。本来であれば、みんなに「枕の向きはどうだった？」と聞きたいところだったんだけど…残念。学校再開までもうしばらく頑張ろう！！学校が再開したら、理科の授業ではまず、天気について学ぶ予定です。だから、みんなには前回、天気の学習で大切な「方角」や「天気の種類」に関する課題をやってもらいました。今回の課題も5年生の天気の学習のための復習！！しっかり取り組んでほしいです。



中原先生

(1) グラフを見て、()に合う日付や言葉を書きましょう。



(2) 次の文の()にある言葉のうち、正しいほうを選びましょう。

- ① 晴れの日、朝から昼にかけて気温がだんだん(下がり ・ 上がり)、午後になってしばらく経つと、気温が(下がり ・ 上がり)ます。
- ② くもりや雨の日は、晴れの日よりも、気温の変化が(大きく ・ 小さく)なります。

(3) () に当てはまる言葉を□から選んで書きましょう。

① 空気の温度は地面の()や地面からの()でちがう。そこで、()が直接当たらない、まわりがよく開けた()のよい場所の地面から()mの空気の温度を()と決めている。

② 天気予報は全国に設置されている()から送られてくるデータや空の上の()の情報から総合的に判断されている。

高さ アメダス 日光 ようす 気象えい星
風通し 1.2～1.5 気温

アメダス？なんだそれ？と思いながら、
問題を解いた人が多いと思います。ここで紹介しますね。



アメダスの情報

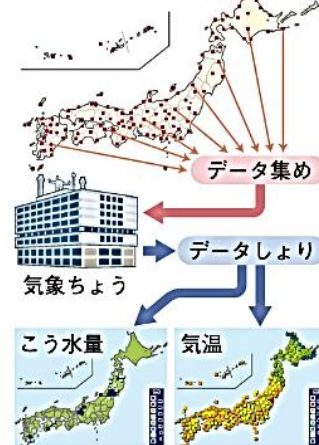
日本全国に約1300か所ある観測所で自動的に気象観測を行い、そこで得られたデータを集める気象ちやうの観測システムをアメダスといいます。

アメダスでは、こう水量、風向・風速、気温などが観測されていて、これらのデータをしやりして、分布図が作られています。

観測所



日本全国約1300か所



(4) インターネットで「アメダス」と検索して気象庁のアメダスにアクセスしてください。そして、アメダスを活用し、この課題に取り組んでいる日の全国の「こう水量、風向・風速、気温」を調べましょう。学校が再開した後の理科の授業でアメダスを活用しますので、慣れておいてください。※インターネットが使える人は取り組みましょう。